

第 43 回定期総会報告



6月15日（日）、生憎梅雨入りして雨模様の足元の悪い中、22名の会員と顧問、来賓の方を含めて27名の集まりになりました。

平澤副支部長の開会の言葉で始まり、1年の間に天国に召された3名の仲間（小能啓佑さん、白倉弘さん、石出まさ枝さん）のご冥福をお祈りして黙とうを捧げ、支部長のあいさつ、新入会員（井上ひとみさん）の紹介の後、議事に入り理事会から提案された1号から3号までの議案が提案どおり承認されました。



戸川達男会長からいただいた祝辞を支部長が代読し、来賓としてご招待した茨城県支部の栗山支部長、東京支部の黒田副支部長、神奈川県支部の井上支部長さんからそれぞれ、支部の現況を含めたごあいさつをいただきました。

会員の高齢化等による会員数の減少が進む中これからは近隣支部間の交流が不可欠になってくると思います。行事の共同開催やお互いの行事に参加しあうことを積極的に進めていこうと考えております。祝辞の後、支部長から総会で承認された役員の紹介があり無事議事を終了しました。



続いて、講演会に移り「上手な自己管理と病院の掛かり方ー2. 賢い患者をめざしてー」という演題で支部顧問の鳥井晋三先生からパワーポイントを使って分かり易い説明でお話をいただきました。

Q & A は会員から質問がありませんでしたので、理事会で相談し①日常生活の中での電磁波に対する注意事項。②MRI 対応が出来ないPM を入れている患者のMRI で病状を見たいと言われた時の対応。③運動後や階段を上がる時息が上がった場合の対応策。の3点について支部顧問の松本万夫先生に解説をお願いしました。パワーポイントを使って分かり易く丁寧に説明していただきました。



総会終了後、会場近くの寿司屋で鳥井先生、来賓の方を囲んで食事会を催し19名のメンバーで和気あいあいと有意義な時間を過ごし、再会を約束して解散しました。